

ノーマルクラスの区分

2023 年よりノーマルクラスの区分を以下の 2 クラスに区分致します。

・ N1 クラス 車両登録されたノーマル車両のクラス

自動車登録番号標及び車両番号標(ナンバープレート)を有し、有効な車検を有する車両。

構造変更を取得している車両は本規則末尾に挙げる「競技で使用できない部品」以外、市販品・ワンオフ品を問わず全ての部品を使用出来ます。従来の使用に際するハンディ・ペナルティー等は一切廃止します。

- ① 構造変更の必要がない指定部品の取り付け、取り換えは認めます。
- ② 車体の改造に関しては市販品・ワンオフ品に関わらず認めます。ただしボディーパネルの形状(オープンボディー車への変更等)・素材等を変更した場合は構造変更を取得していても 6 点以上のロールケージを装着すること。ただし同一シリーズの部品で明らかに強度が高い部品への交換の場合はロールケージの装着は必要ありません。(幌ドアから純正鋼板ドアへの交換、オープンボディー車を鋼板ボディーへ変更等)
- ③ シートベルトは純正で参加できます。ただし競技用の 4 点以上の使用を強く推奨します。なお競技用シートベルトのみでは車両検査に合格しないので必ず純正シートベルトと併設してください。
- ④ ロールケージの装着はオープンボディー車でない限り求めませんが、競技の性格上装着を強く推奨します。オープンボディー車は 4 点以上のロールケージを装着すること。
- ⑤ 競技会場内であってもボディーパーツの取り外しは認めません。ドアパネルの取り外しも認めません。なおオープンボディー車の場合は運転席及び助手席に腕等が車外に出ることを防ぐパネルを設置すること。
- ⑤補足-1 パネルの材質に関しては常識的な強度(段ボール等は当然不可です)を有するかぎり特に素材は問いませんが、ネット、パイプ等の隙間を有する構造は認めません。

- ・ 競技参加の際は必ず自動車検査証(コピーは不可)を常時携帯すること。
- ・ 理由を問わず競技会場内でナンバープレートを覆ったり装飾プレートを取り付けることを認めます。ただし公道をコースとして利用する場合は主催者の指示に従うこと。

・ N2 クラス 車両登録されていない競技専用ノーマル車のクラス

- ① 4 点以上の競技用シートベルトを装着すること。5 点以上を強く推奨します。
- ② 6 点以上のロールケージを装着すること。
- ③ 同一シリーズのモデルに搭載されている原動機・ミッション・駆動系部品との換装は認めます。
- ④ ボディーパネル以外のパーツを取り外すことは認めます。
- ⑤ 法定の車枠を超える部品の取り付けを認めます。
- ⑥ ボディーパネルの素材を変更することは認めますが、ノーマル車カテゴリーで有ることから車両の原型を留めない改造。他車種のフレームへの交換。ワンオフフレームの使用は認めません。なお降乗用ドアパネルの素材を変更する場合はロールケージにサイドバーを追加し、N1 レギュレーションの⑤補足-1 と同じ構造とすること。リアドア(リアゲート)の取り外しは認めます。

両クラス共に以下の部品は競技中使用できません。

可動可能でなおかつ接地する部品(ジャッキ・スノープラウ等)の使用。

補足

ボディーパネル……………ボディー本体・ボンネット・フェンダー・ドア・リアドア(リアゲート)等車体を構成する部分。

ドアパネル……………乗員の降乗用ドア・リアドア(リアゲート)。